

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



前内閣官房副長官
さかい学
自由民主党

大切なのは、実現すること。

ウイズコロナの「新しい日常」を創り出すために、今まで以上に、「政策力」が求められています。しかし同時に、私は「実現力」も視野に入れた議論が必要だと痛感しています。視点は二つ。

一つは、その政策を今、日本で取り入れることが可能なか、ということ。実現するための手段はあるのか、人は足りているのか、財源は大丈夫か。

もう一つは、それを主張している本人にその政策を政府の仕組みとして着地させる能力があるか、ということ。反対する人を説得し、制度にまで落とし込める実行力があるか。

私は一年間、内閣官房副長官として総理に一番近いところで仕事をし、きて、「実現すること」の大変さを目の当たりにしてきました。だからこそ、私はそこから逃げたくありません。実現できる政治家として精進していきます。

日本を守り抜く

感染症の脅威から守る

◎ 新型コロナウイルス接種を引き続き推進し、国産ワクチンと飲み薬の生産体制を整備。

◎ 平時と緊急時で医療提供体制を迅速に切り替える法制度を構築。

暮らしと経済を守る

◎ 携帯電話市場における会社間の公正競争を促し、携帯料金の値下げを促進。

◎ 週休三日制・都市と地方の二拠点生活から生まれる地方の活性化・都市農業の推進を目指す。

地域を守る

◎ 浸水被害軽減のため排水トンネルである「雨水幹線」の整備を、柏尾川をはじめ横浜市内各地で推進。

◎ 深谷、上瀬谷通信隊跡地について、今までの経緯を踏まえ地元の見解を聞きながら整備を目指す。



2050カーボン・ニュートラルで自然豊かな日本を守る

◎ 将来世代への責務を果たすために、温暖化防止・生物多様性保全と経済・産業の成長を両立。

◎ 東日本大震災の原発事故被災地の本格整備を進め、科学的見地から食品等規制の検証を行う。

日本国の安全・安心を守る

◎ 「自由で開かれたインド太平洋戦略」を推進し、拉致問題、領土問題等の東アジアの諸懸案の解決を急ぐ。

◎ 時代に合った自主憲法制定のために、国民的な改憲議論が盛り上がるよう後押し。

日本が誇る制度と伝統を守る

◎ 世界に冠たる国民皆保険を堅持、そして持続可能な社会保障システムを次世代へ継承。

◎ 日本の伝統・文化を次世代につなげ、「落としした財布が戻ってくる国」であり続ける教育を推進。

さかい(坂井)学 プロフィール

- 昭和40年9月4日生まれ
- ▶リトルから大学卒業まで野球漬けの日々
- ▶都立国立高校、東京大学法学部卒
- ▶松下政経塾(10期生)時代に、熊本県などで地域づくり活動に従事
- ▶政経塾卒業後、熊本県で浄化法による汚水処理を目指す会社で働きながら、自然農を実践
- ▶東日本大震災直後に復興支援グループ「ゆいっこ横浜言いだしっぺ支部」を立ち上げ、地元の仲間たちと募金や炊き出し、物資提供などの活動
- ▶衆議院議員4期

- 不妊症検査への助成拡充や普及策を提案し、決定。
- 横浜市のコロナ禍の10万円給付金の早期支給へ寄与。
- 横浜市の高齢者等のワクチン接種を1か月前倒し。
- 各地の浜で現場の漁師の声を聞き水産庁の政策に反映。
- 地元の柏尾川にアユの魚道を設置。
- 「電話リレーサービス」事業を実現する新法案の成立に貢献。
- 来年度開校の横浜市立緑園義務教育学校(小・中一貫校)の設置に貢献。

前内閣官房副長官
元 総務副大臣 兼 内閣府副大臣
元 財務副大臣
元 国土交通大臣政務官 兼 復興大臣政務官
元 横浜市立豊田中学校PTA会長
家族は妻と娘3人。趣味は野菜づくり。
好きな言葉は「雑魚は雑魚なり大海を泳ぐ」。

www.sakaimanabu.com

環境も、社会も、産業も、エネルギーから日本を変えていく。山崎誠が提案・実行する[10の政策+横浜モデル]



立憲民主党(公認)
山崎誠

人に、ささげば。

安心を、豊かさを、チャンスと愛を、あなたに捧げる政治をしたい。

重点政策

新型コロナ、感染症から「日常」を取り戻す。

自然エネルギー100%、環境調和の社会へシフトする。

予防重視の医療・介護で、すべての世代の命と幸せを守る。

若い世代への投資充実、子どもたちの育ちと夢を応援する。

立憲主義に基づき政治への信頼を回復、日本の未来に責任を持つ。

先進技術・ベンチャーへの集中投資によるイノベーション

食料自給率アップ、農林漁業の安定経営による地方活性化

地域起点の災害対策、災害対応力世界一を目指す

核や武力に頼らない、国際貢献を基軸とした信頼醸成外交

すべての国民の幸せを支える税制、ベシックスサービスで格差是正

市民参加のまちづくり・子育て、介護・環境保全横浜モデルを発信

やまさきまこと プロフィール

神奈川県第5区(戸塚区・泉区・瀬谷区)総支部長
立憲民主党 環境エネルギー調査会事務局長
経済産業委員会委員、東日本大震災復興特別委員会理事
原子力問題調査特別委員会委員 を歴任

1962年生。都立西高校、上智大学法学部卒、青山学院大学大学院修士課程修了、横浜国立大学大学院博士課程後期単位取得退学。(株)熊谷組、日揮(株)に計19年間勤務の後、横浜市会議員2期。衆議院議員2期。趣味は自転車、トロンボーン演奏、絵画鑑賞、写真撮影、アウトドア。

日々の活動や思い、政策を詳しく→ [@yamazakimakoto.jp](#)